

新たな地域コミュニティ支援事業にかかる受託者等の評価結果について（令和元年度期末）

1 支援の内容及び効果等（1）

評価項目

「自律的運営に向けた地域活動協議会の取組（イメージ）」

- (1) 「Ⅰ 地域課題への取組」にかかる支援の状況（実績）及び効果等
- (2) 「Ⅱ つながりの拡充」にかかる支援の状況（実績）及び効果等
- (3) 「Ⅲ 組織運営」にかかる支援の状況（実績）及び効果等
- (4) 「Ⅳ 区独自取組」にかかる支援の状況（実績）及び効果等

評価	左記の理由
B	・取組状態の総合評価、自律度のステージが向上した地域が 16 地域中 13 地域と 8 割以上となった。 ・地域公共人材の活用、地域の広報・情報発信への意識を高めることができたことは評価できるが、各議事録や予算・決算書の SNS を活用した閲覧や広報紙への掲載などに関する広報啓発について課題が残る。 ・平成 30 年度の 1 地域に引き続き、新たに 2 地域（計 3 地域）のコミュニティ回収の実施に至った。 ・独自に CB/SB の勉強会を連続開催するなど、実施に向けた取り組みについて評価できる。

2 支援の内容及び効果等（2）

評価項目

- (1) 自由提案による地域支援の支援状況（実績）及び効果等
- (2-1) スーパーバイザー、アドバイザー及び地域まちづくり支援員の体制にかかる支援状況（実績）及び効果等
- (2-2) フォロー（バックアップ）体制等にかかる支援状況（実績）及び効果等
- (3) 区のマネジメントに対応した取組にかかる支援状況（実績）及び効果等

評価	左記の理由
B	・まちづくりセンターの支援に対する満足度について、今年度は 76.4%と、昨年度の 86.4%から 10%減少したものの、今後の支援窓口の必要性については、総合的・全般的な窓口として必要との回答が 54.4%と過半数を超えており、日常接点の多い地活協活動者からは支援に対して一定の評価が得られていると考える。 ・区ボランティア・市民活動センターと連携し新たな人材の発掘に向け取り組むことができたがマッチングの今後の工夫に課題が残ったものの、区課題としていた CB/SB について、年度中 2 地域が取り組みを開始し、一定の成果を出すことができた。

3 区の方針・戦略を踏まえた今年度の重点支援策（取組）の状況及び効果等（5つ以内）

評価項目

区の方針・戦略を踏まえた今年度の重点支援策（取組）にかかる支援の状況及び効果等

評価	左記の理由
B	・地域活動協議会を知っている区民の割合を44.0%以上として、認知度向上に努めたが、41.6%というアンケート結果となった。 ・今年度新たに、区広報誌での各地域を紹介する16地域リレー記事掲載(8月～翌3月)や、新たに「地域活動協議会広報展」を区役所1階ロビーで開催するなど積極的な取り組みは評価できるが、認知度向上につながらなかった原因等を検証し、手法の再構築が求められる。

4 取組効果の評価（アウトカムに対する評価）

評価項目

(1) アンケート調査

(2) 自律的運営に向けた地域活動協議会の取組（イメージ）

(2-1) 「Ⅰ 地域課題への取組」にかかる支援の状況（実績）及び効果等

(2-2) 「Ⅱ つながりの拡充」にかかる支援の状況（実績）及び効果等

(2-3) 「Ⅲ 組織運営」にかかる支援の状況（実績）及び効果等

(2-4) 「Ⅳ 区独自取組」にかかる支援の状況（実績）及び効果等

(3) その他の効果のあった内容

評価	左記の理由
B	・区民アンケートにおいて、「自律的な地域運営に取り組めるようになったと思う割合」が昨年度64.7%に比べ、69.9%と上昇しており、過去からの懸案であった会計事務簡易化について、区内の1地活協が開発した会計ソフトシステムに関し、利用啓発や同地活協の運用サポートにかかるコーディネートも一因であると考ええる。

5 総合評価【全体】

評価	左記の理由
B	・今年度、地域活動協議会の構成団体が、自分の地域に即した支援を受けることができていると感じた割合について、85%以上を目標に取り組んだが、78.5%と目標未達成となった。 - 一方で、自律的な地域運営に取り組めるようになったと思う割合は昨年度の64.7%から今年度69.9%と向上している。 ・広報・情報発信については積極的に取り組んでおり、新たな企画の実施も評価できたものの、16地域共通の課題である新たな担

	い手発掘を意図した認知度が向上しなかった原因等を検証し、手法の再構築が必要である。
--	---

(評価基準)

- S：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を大幅に上回っている。
- A：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を上回っている。
- B：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準に概ね達している。
- C：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を下回っている。